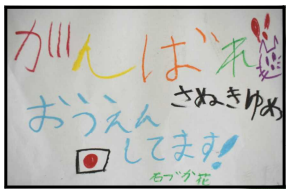
大仙市立中仙小学校学校報　令和５年度 NO.２７　令和５年１０月１９日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ



かわいい鈴木優花応援団！

“楽らく 笑SHOW”な学校　　なか１０００笑楽校

４年生　『自分で考える』『みんなと創る』　授業研究会！

後期のスタートに、さっそく４年生の算数授業研究会がありました。「なべっこ」が終わった次の登校日に！「なべっこ」主担当の〇〇先生が授業者！という、スーパーでスペシャルな日程による研究会でした。

この研究会は、「少人数学習」という秋田県の事業によるもので、〇〇先生と２人で授業をする、ＴＴという形での授業でした。グループに別々に教えたり、困っている子どもに寄り添ったりしながら、よりわかる授業、より楽しい授業を目指した実践でした。中仙地域から、園・小・中の４名の先生方も参観してくれました。

自然にグループで話合いを進める様子や、当たり前にタブレットを利用する４年生に、大きな成長の跡が見えました。

ミシンボランティアによる家庭科の授業も

６年生のトートバックづくりに、いつも整備までお願いしている地域の〇〇さんと、〇〇さんのお母さん、〇〇さんのおばあさんが２度目の手伝いに来てくれています。前回は、〇〇さんのご両親も参加してくださいました。このお手伝い、本当に助かります！

私は６年生担任時代１番の苦手がミシンの授業でした。

大曲支援学校との交流学習

昨年に続いて、〇〇さんが２年生と体育の勉強で楽しみました。手をつないだ人間知恵の輪では、みんなが笑顔で心温まるすてきな時間を過ごせました。

5年生の『きのこハウス』完成!

桜守協議会の皆様が、１４日（土）の朝早くから「きのこハウス」を設営してくれました。喜んで仕事をしてくれているみなさんに、心から感謝です。

“夢”をかなえた
鈴木優花　せんぱい
パリオリンピック出場
おめでとうございます

ぼくもできる！中仙小　　わたしもがんばるっ！中仙小

次の夢も
応援しています

あまりにもものすごい快挙に、
中仙地域、大仙市、秋田県、それから陸上界も　多くの祝福をしています。
それでも、優花さん本人は、あくまでも謙虚で前を見据えています。

「私はまだ，力も経験値もありません。
それでも、勝ち気でレースをする経験ができました。
ここから世界に挑戦します。」　～優花さんの『X』のコメントより

１６日（月）は、緊急の全校集会を開いて、子どもたちに地域の先輩の快挙を伝えました。予想以上に知らない子どもが多かったのにはびっくりしました。急いで玄関の付近に、『優花さんコーナー』を作り、中仙支所前に掲示する一文字を作りました。

お母さんの〇〇先生は、昨年度本校で子どもたちが外国語の勉強を教えてもらいました。
お父さんの〇〇さんは、私と幼稚園、小・中・高、そして大学までずっと一緒の唯一無二の旧知の仲です。ＭＧＣの日も、ラスト近くでさえ、ラインに反応してくれるいい人です。
２人は、快挙達成のあと、夜８時に自宅に着いて、突然の取材に丁寧に対応しながらも、深夜からレースの録画映像をスタートからゴールまでノーカットで見たそうです。そして、次の日は通常どおりに学校に勤務したそうです。本当に素敵な親、すごいご家族ですね！
実は、今年の１１月の「著名人に生き方を学ぶ集会」での講師を依頼していましたが、検討に検討を重ねた上で、今回はできないことになりました。それでも、優花さん本人も，中仙小で学校での後輩たちとの語り合いを望んでくれているそうです。この『夢の講演会』も実現したいものです。

スポーツフェスティバルへどうぞ！　１０月２４日（火）
もちろん優花さんも出た、中仙小のマラソン大会があります。９時３０分スタートで、前にご案内のとおりの計画で実施します。子どもたちのがんばりに、沿道？から熱い応援をお願いします。いっぱい来てくれると、クマ対策にもなりますし・・・。